

事業所名

放課後等デイサービス がじゅまる

支援プログラム

作成日

8年

3月

15日

法人(事業所)理念	すべての家庭に安心と居場所を			
支援方針	医療的なケアが必要な子に安心できる居場所を作ります。 リハビリやお出かけ、新しい体験を通して子どもたちと一瞬一瞬の喜びを共有し、明るく笑顔あふれる毎日を。ムーブメント療育を取り入れ、身体を動かし五感で色々な情報をキャッチすることで、「できる」を増やしていきます。親御様と日常で困っていることを共有し、日々の活動に活かします。			
営業時間	9時	00時から	19時	00分まで
				送迎実施の有無
				あり
				なし
	支援内容			
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態の改善：車内での検温、バイタルチェック、全身状態や呼吸状態の観察を行います。 ○障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすいよう構造化します。 ○医療的ケアが必要なお子様には、主治医指示書を基に医療行為を実施します。 			
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活に必要な、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指します。 ○五感を使った活動(粘土・リトミック・クッキング・工作など)を取り入れ、心と身体の成長を促します。 			
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○当日の日付・曜日・天気・利用者・活動予定など、見通しを持って視覚でわかるよう掲示します。 ○個々の感覚特性に配慮した環境を整え、苦手な課題にも取り組めるようチャレンジ精神を養います。 ○活動に対する興味関心が持てるように、導入に工夫を加えイメージをもって参加できるように促します。 			
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○集団遊びの中で自分の考えを相手に伝えたり、人との距離感を学べるように支援します。 ○個々の特性に応じて言葉・絵カード・身振りなどでコミュニケーション手段を活用します。 ○口の動きや表情をよく観察し、児童の思いを汲み取り、児童に選択する場面も作りながら意思表示を引き出していきます。 			
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○個々での活動や集団遊びの活動を通し、自己理解・他者理解を養ったり、触れ合いや顔を合わせる時間をの中で信頼関係を築いていきます。 ○園外活動を通して、様々な人と触れ合う機会を設けていきます。 ○集団活動の中で、役割分担をしたり、ルールを守ることの大切さを知らせ、社会性や安定した人間関係の形成を支援します。 			
家族支援	送迎時や連絡帳を通じて保護者の不安や心配事に耳を傾け、いつでも相談できる環境を整え、支えになるよう努めていきます。	移行支援	○高校卒業後の進路について、各関係機関と情報共有(学校・放課後等デイサービス・相談支援所・施設訪問など)を行っているます	
地域支援・地域連携	○地域との交流や親御様との連携で安心できる環境づくりを行う。	職員の質の向上	○全体会議で職員同士の意見交換や情報共有をし、研修の報告など自分自身のスキルアップを目指します。	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ○季節のイベント(こどもの日・七夕・クリスマス・豆まき・ひなまつり等) ○プール遊び、お誕生会、園外活動、避難訓練、他事業所との合同イベント 			